

2024年度 第3地区ユースリーグ規約

2024年2月17日(土)

第3地区ユースリーグ運営委員会

① 大会運営

- ・ 公式戦として運営を考える。
- ・ Tリーグや地区トップリーグに準じ、その実施要項に近い形での運営を行っていく。
- ・ お互いにルールを確認しながら、「PLAYERS FIRST」の理念に基づき開催し、柔軟に対応する。
- ・ 参加チーム全体でリーグ運営について考え、お互いに選手を支えていく。
- ・

② 出場資格 **事前登録?**

- ・ 選手はチームを重複してエントリーすることはできない。
- ・ **2024年度より、1部リーグでは上位リーグに登録している選手の出場は出来ない。**
- ・ **2部・3部リーグは試合当日までに上位リーグでの合計出場時間が(1/3)以上の選手については、下位リーグへの出場はできない。**
- ・ 資格について、疑義が提出されたときは、本リーグ運営委員会において審議する。
- ・ 累積警告2枚になった選手および退場処分となった選手は、次の試合に出場できない。
- ・ クラブチーム、付属高校などの場合、中学3年生の出場を認める。

③ 競技規定

- ・ 日本サッカー協会に選手登録をしているもののみが出場できる。試合前に必ずIDを提示する。
- ・ チーム代表者などの責任者がいないチームの試合は没収試合として、競技を行わない。
- ・ 交代人数は1部5名までとし、2部、3部は9名まで交代を認め、選手の再出場は認めない。
- ・ ユニフォームは正副2着用意する。
- ・ 試合時間は1部リーグ90分、2部リーグ80分、3部リーグ80分とする。
- ・ 試合の勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点の勝ち点が与えられ、勝ち点の多い順に、順位を決定する。ただし、同一の場合には、以下の順序により決定する。
(1) 得失点差 (2) 総得点 (3) 当該チームの対戦成績 (4) 抽選
- ・ メンバー表を各試合の前に本部・対戦チームに提出する。
- ・ チームの事情で不成立試合の場合には、運営委員会の判断に委ねる。
その結果、どちらかのチームに明らかな過失が認められ、試合が実施できない場合、スコアは**3-0または0-3**とする。
- ・ 1部リーグに所属し、チームの事情によりリーグ戦を1度不参加となった場合は3部リーグからのスタートとなる。
- ・ チーム名は、**プレミアリーグ**出場チームから地区ユースリーグ出場チームまですべて異なるチーム名で登録すること。
- ・ リーグ戦を途中辞退したチームが出た場合、辞退チームとの対戦結果は全て抹消して順位を決定する。

- ・ リーグ期限内に全ての試合が終了していないチームは上位リーグ昇格の権利を失う。
- ・ 8月までに試合数の半分以上を消化する。(10月の運営委員会で各リーグの主務から未消化試合について報告する)
- ・ 上記事項に該当しない未消化試合については運営委員会にて審議する。

④ リーグ

- ・ リーグ戦の期間は、3月～12月とする。(期限は運営委員会が決定し連絡する)
- ・ 3部制(1部10チーム、2部7チーム×2ブロック、3部6チーム×2ブロック・7チーム×2ブロック)とする。
- ・ 2021年度より地区トップリーグ昇格チームは各地区1チーム(計8チーム)となる為、各地区1位のみが昇格となる。
- ・ 同一リーグにおいて、同一高校(チーム)は所属できないものとする。
(但し、2部・3部リーグは同一カテゴリであっても別ブロックのリーグであれば所属することができる。)

地区トップリーグの結果次第で昇格に該当するチームや2024年度に参加するリーグのカテゴリの線引きなどについては、運営委員会を中心に判断し、柔軟に対応することとする。

2024年度				
1部10チーム	2部7チーム×2		3部6チーム×2/7チーム×2	
1位	1位	1位	1位	1位
2位	2位	2位	2位	2位
3位	3位	3位	3位	3位
4位	4位	4位	4位	4位
5位	5位	5位	5位	5位
6位	6位	6位	6位	6位
7位	7位	7位	7位	7位
8位				
9位				
10位				

- ・ 2024年度昇格降格については、以下の表を参考にする。(黄色が昇格チーム、赤が降格チーム)

※ 上の表は、2021年度の昇降格を参考に表記してある。各リーグの降格チーム数は、地区トップリーグからの降格チームの兼ね合いにより増加するときがある。

(注1) 2部に同一高校(チーム)のチームが3チーム所属することになる場合は、同一高校(チーム)のうちで1チームが、3部に降格となる。

(注2) 同一高校(チーム)が今年度1部と2部のそれぞれに所属している場合、1部のチームが地区トップリーグに昇格できなければ、2部のチームは1部に昇格できない。

・2部、3部優勝チームに昇格の資格がなかったときの繰り上がり昇格について

2部A・Bブロックをまとめた「最終総合順位」決定方法

各ブロックで優勝した2チームが1位。各ブロックの2位のチームが3位。

以下同様に5位7位、、、と続く

1位	Aブロック優勝	Bブロック優勝
3位	Aブロック2位	Bブロック2位
5位	Aブロック3位	Bブロック3位
7位	Aブロック4位	Bブロック4位
9位	Aブロック5位	Bブロック5位
11位	Aブロック6位	Bブロック6位
13位	Aブロック7位	Bブロック7位

前述の通り2部リーグで優勝した際に、来シーズン1部リーグに同一チームがいる場合そのチームは昇格の資格はない。その際には同ブロックの2位チームが昇格とする。ただし同ブロックの2位チームも1部リーグに同一チームがいる場合は別ブロックの2位チームが昇格とする。(2部リーグ「最終総合順位」を優先する)

3部リーグも同様にして昇格チームを決定する。

昇格権優先順位

ブロック優勝チーム→同ブロック2位チーム→別ブロック2位チーム

→同ブロック3位チーム→別ブロック3位チーム

リーグにおいて、別ブロックの同じ順位のチームで優劣をつける場合は、以下の順序により決定する。

- (1) 勝ち点 (2) 得失点差 (3) 総得点 (4) 抽選

(各ブロックでチーム数が異なる場合はチーム数が合うように下位チームとの試合結果はカウントしない。) ←**残留チームも昇格権利条件に準じる。**

⑤ 審判

- ・ 参加チームは、試合がある日には必ず審判ができるものを2名帯同しなければならない。
- ・ 主審が生徒の場合、資格を持っていることとする。可能な限りは、第3者チームが審判を行うことが望ましい。
- ・ 審判担当チームは、同時に本部を運営し、試合結果報告書の作成を行なうこととする。

⑥ その他

- ・ 参加費は1部リーグ22,000円、2部リーグ16,000円、3部リーグA.Bブロック(7チーム編成)16,000円、C.Dブロック(7チーム編成)14,000円
- ・ グラウンドがないチームも、夏休み等を含め外部グラウンドの確保に努めることとする。
- ・ トーナメントの合間に行うリーグ戦が8日間に3試合にならない様に日程を組む。
(選手の負担を軽減する為に、平日ナイターの開催は出来る限り避ける。)
- ・ 試合結果報告書は試合当日に記録・集計係に送付、連絡をする。
- ・ 試合結果報告書・メンバー表は会場チームが保管する。